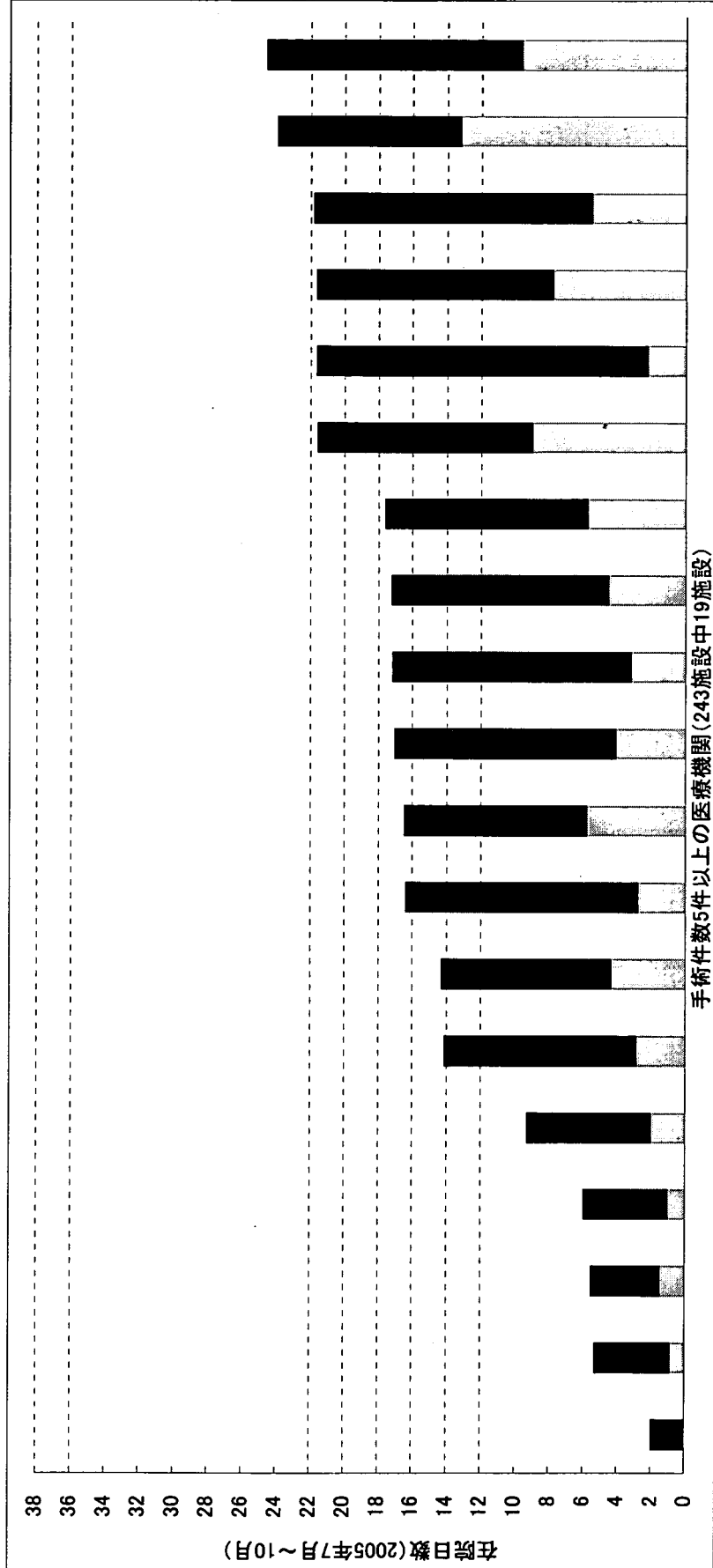


肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対しマイクロ波凝固法を施行した症例における平均在院日数(N = 279)

分類名	解析内容	パーセンタイル										
		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	在院日数	15.5	6.8	2.0	24.6	5.0	5.5	11.7	17.1	21.6	22.3	24.1
	術後在院日数	11.0	4.5	2.0	19.4	3.9	4.4	8.7	11.9	13.7	15.3	16.6
	術前在院日数	4.5	3.4	0.0	13.2	0.8	1.0	2.1	4.1	5.8	9.1	10.0



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(5件以上)の施設を解析対象とした。

□ : 術前在院日数

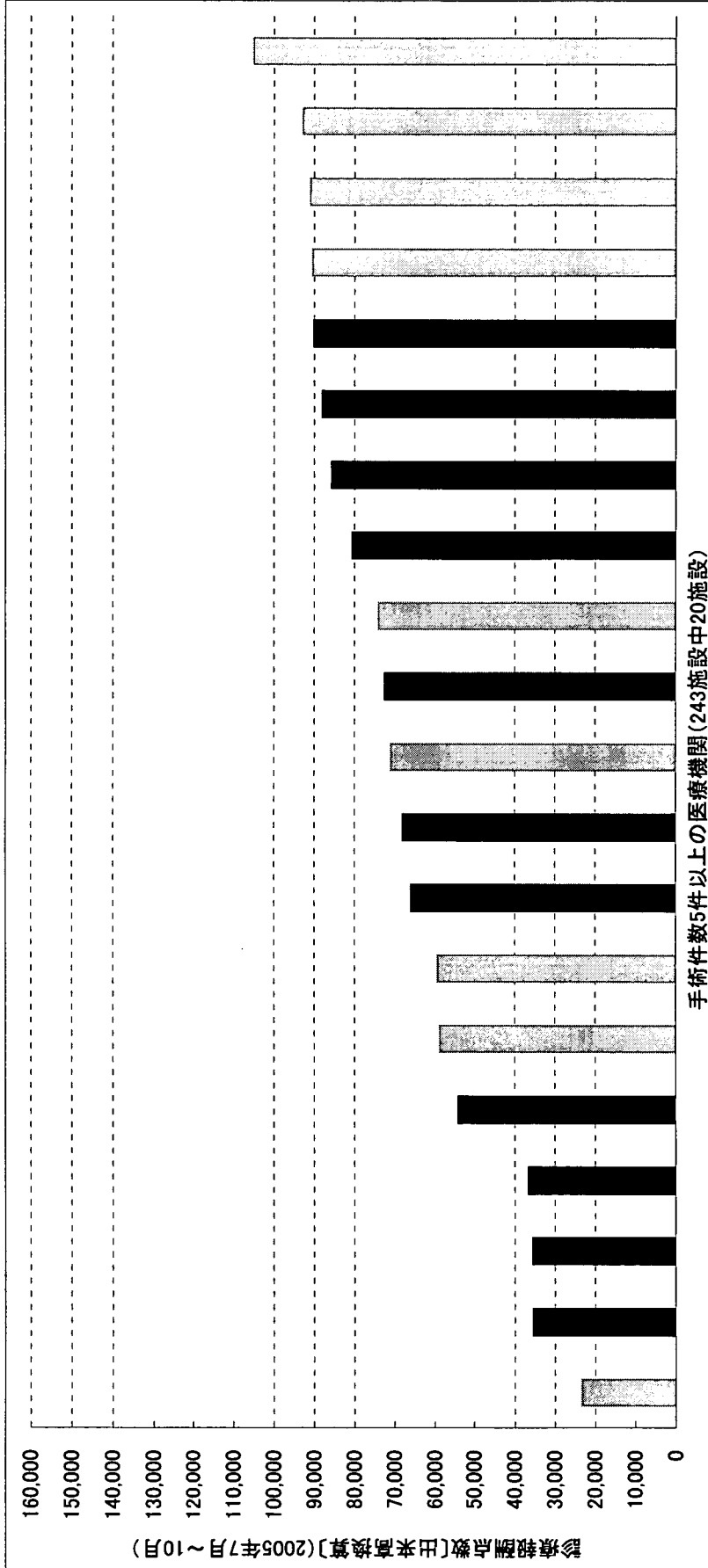
■ : 術後在院日数

【コメント】

・肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対するマイクロ波凝固法の平均在院日数は、医療機関でバラツキが見られた。

肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対しマイクロ波凝固法を施行した症例における一入院当たり診療報酬点数〔出来高換算〕平均値(N = 280)

分類名	解析内容	パーセンタイル										
		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	診療報酬点数〔出来高換算〕	69,069	22,828	23,442	105,165	34,919	35,615	57,788	71,894	88,753	91,336	93,547
	特定機能病院(9施設)〔出来高換算総点数〕	74,122	24,757	23,442	105,165	37,640	51,839	59,469	74,285	91,158	95,381	100,273
	その他の参加病院(11施設)〔出来高制度の総点数〕	64,934	21,400	35,523	90,248	35,574	35,625	45,507	68,206	83,303	88,254	89,251



【図の説明】

外れ値両側5%を除き、件数上位25%(5件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

■: 特定機能病院

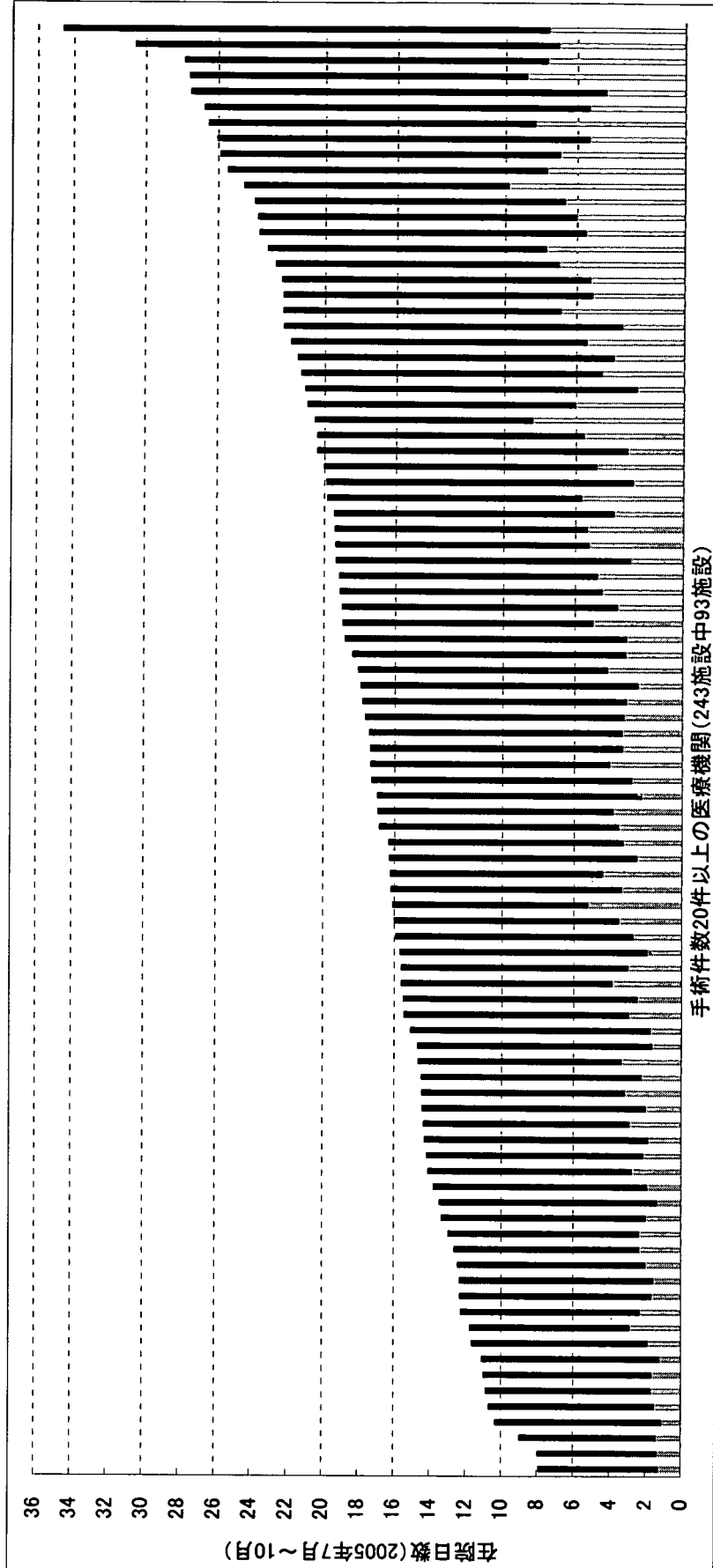
■: その他の参加病院

【コメント】

・肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対するマイクロ波凝固法の一入院当たり診療報酬点数〔出来高換算〕は、特定機能病院の方が高い傾向にあった。

肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対し血管塞栓術を施行した症例における平均在院日数(N = 4,247)

分類名	解析内容	パーセンタイル										
		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	在院日数	18.0	5.2	7.9	34.6	10.8	11.9	14.5	17.4	21.1	25.3	27.1
	術後在院日数	14.2	3.6	6.7	27.1	9.2	9.9	11.8	14.0	15.8	18.4	20.4
	術前在院日数	3.9	2.0	1.0	9.8	1.3	1.6	2.3	3.3	5.2	7.0	7.7



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数20件以上の施設を解析対象とした。

□ : 術前在院日数

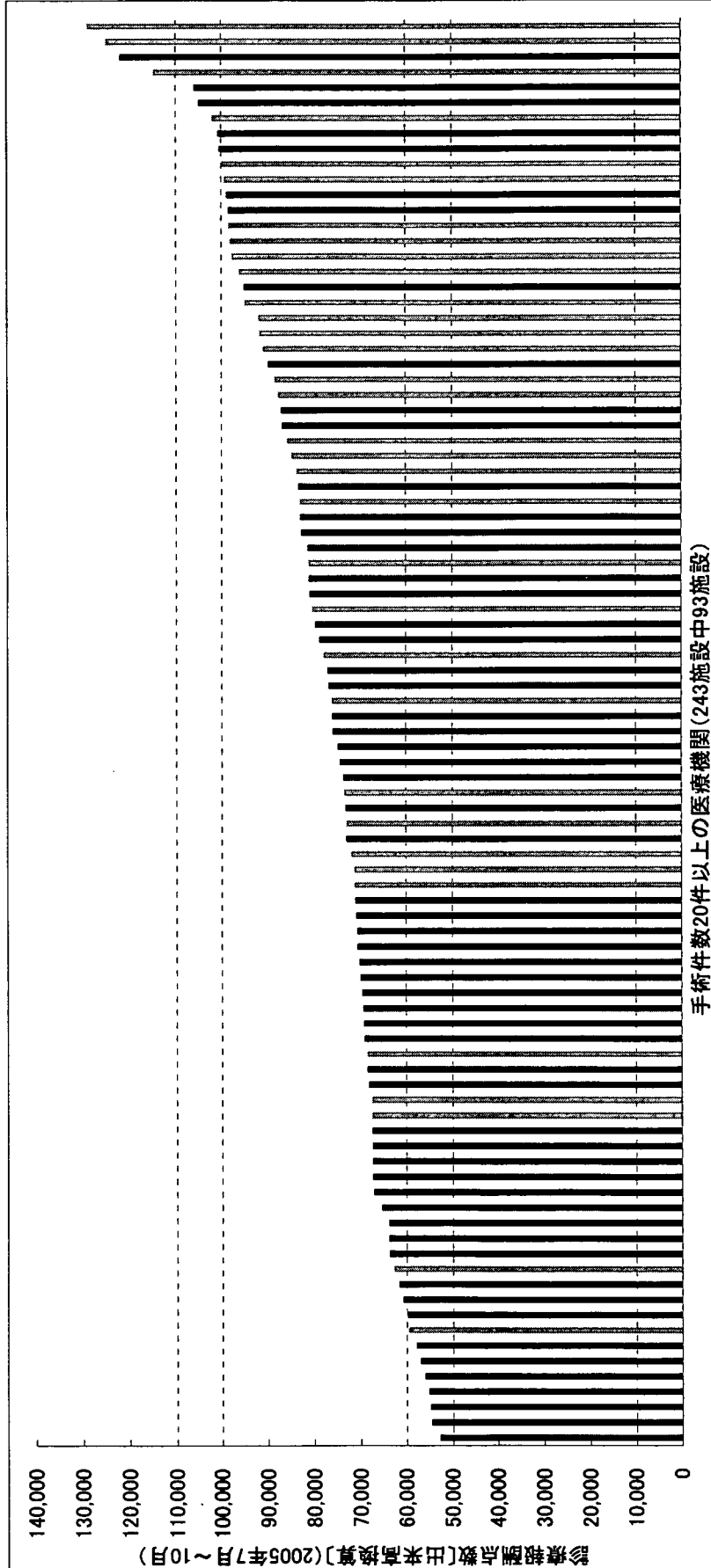
■ : 術後在院日数

【コメント】

- ・肝・肝内胆管の悪性腫瘍の平均在院日数は、医療機関でバラツキが見られた。
- ・外れ値下位2.5%未満に105件が相当したが、そのうち26件が1施設で占められていた。

肝・肝内胆管の悪性腫瘍に対し血管塞栓術を施行した症例における一入院当たり診療報酬点数〔出来高換算〕平均値(N = 4,243)

分類名	解析内容	パーセンタイル										
		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	診療報酬点数〔出来高換算〕	79,151	16,154	52,898	128,988	56,673	61,018	68,129	75,904	88,407	99,772	105,140
	特定機能病院(34施設)〔出来高換算総点数〕	86,616	16,457	59,676	128,988	65,858	67,852	73,134	85,341	97,247	101,309	118,405
	その他の参加病院(59施設)〔出来高換算の総点数〕	74,848	14,433	52,898	121,850	55,139	57,767	67,232	70,803	81,168	98,433	101,113



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数20件以上の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

■：特定機能病院

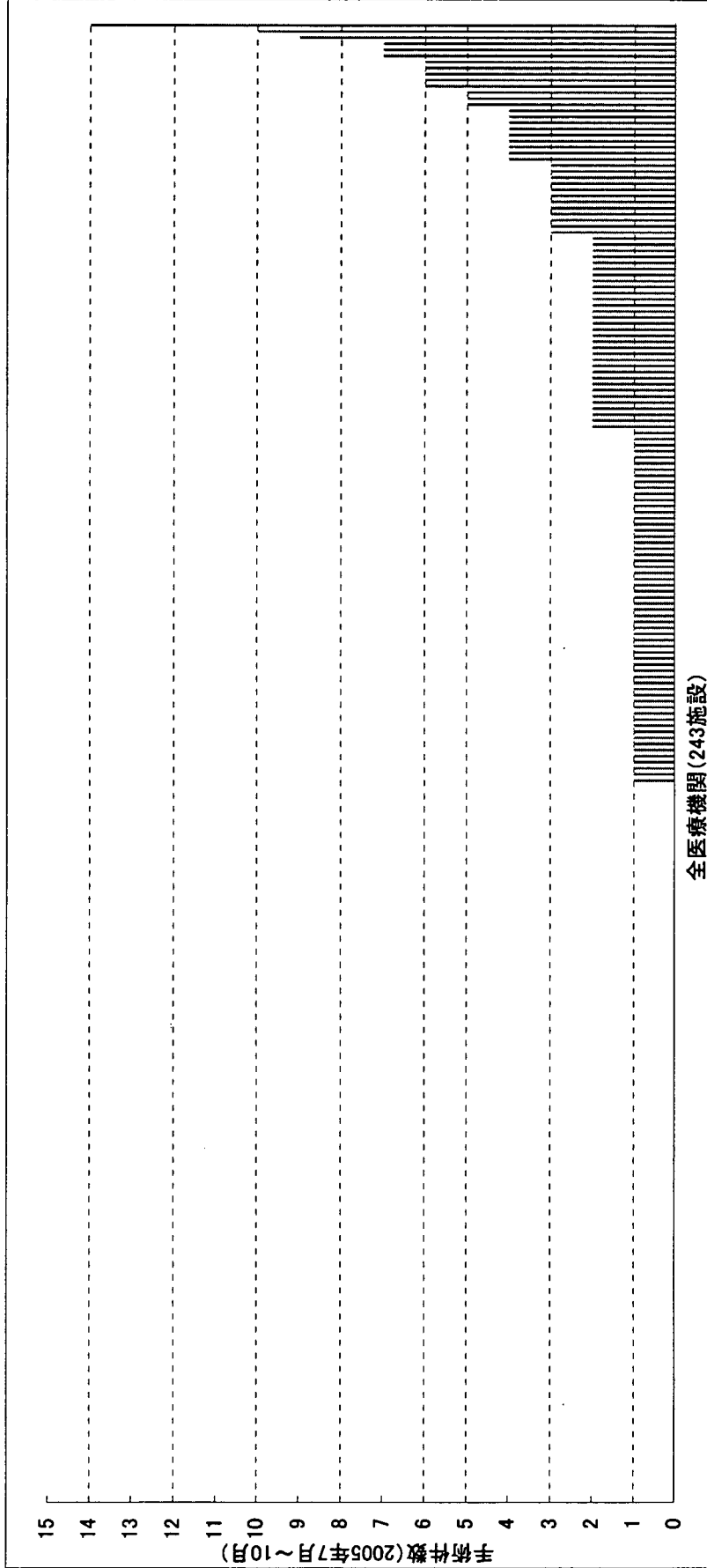
□：その他の参加病院

【コメント】

・肝・肝内胆管の悪性腫瘍の一入院当たり診療報酬点数〔出来高換算〕は、特定機能病院の方が高い傾向にあった。

膵臓の悪性腫瘍に対する手術件数

解析対象DPC番号の範囲	0600703x06および0600703x07および0600703x11および0600703x13															
分類名	膵臓の悪性腫瘍															
手術内容	手術件数															
手術件数	293	平均値	1.2	標準偏差	1.9	最小値	0	最大値	14	5	10	25	50	75	90	95
膵臓の悪性腫瘍	手術件数	パーセント	1	2	3	5	10	20	50	100						



【図の説明】

ICD-10:C25を解析の対象とした。

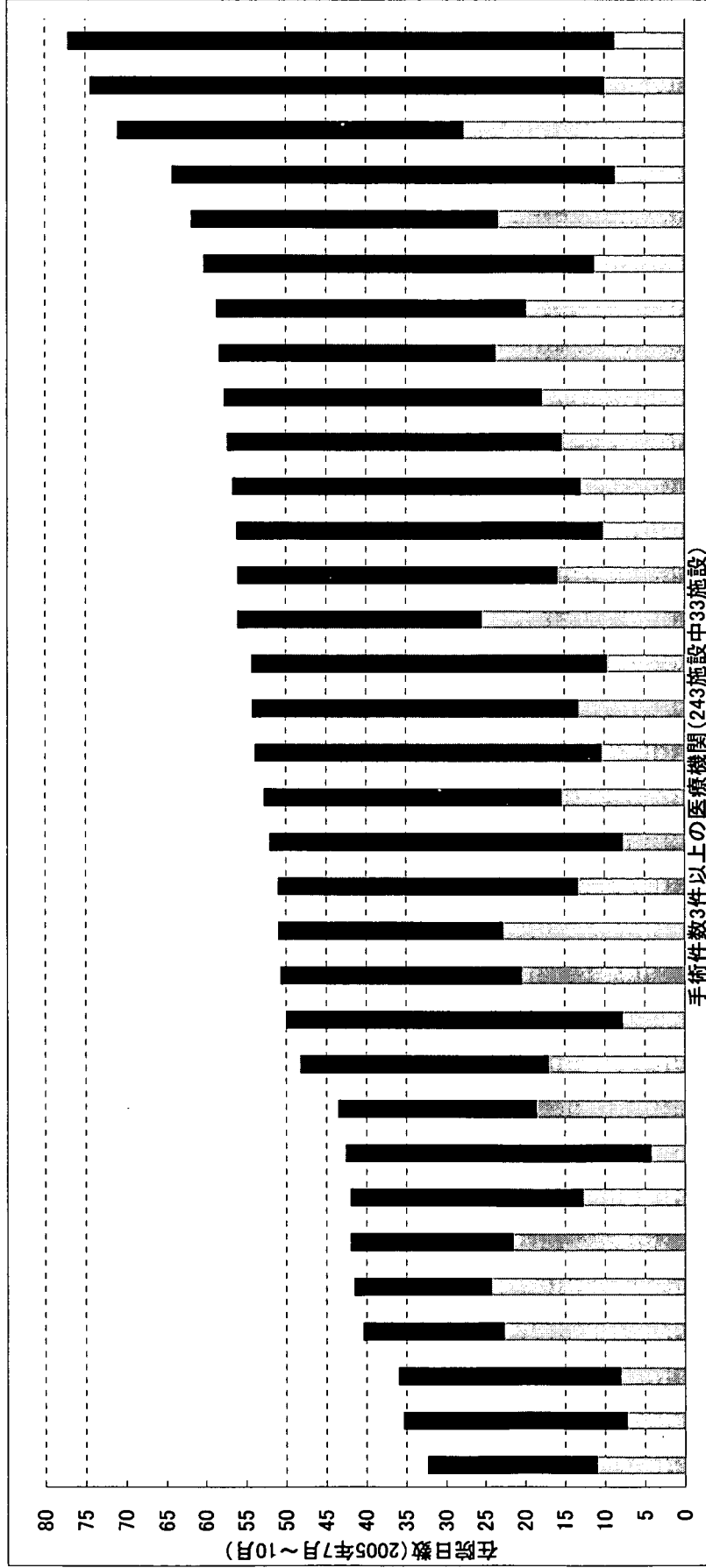
■：膵臓の悪性腫瘍に対する手術件数
 ■：膵臓の悪性腫瘍に対する手術には、膵頭部腫瘍切除術、膵体尾部腫瘍切除術が含まれる

【コメント】

- ・膵臓の悪性腫瘍の症例数1例以上の医療機関は125施設(全体の51%)において見られた。
- ・膵臓の悪性腫瘍の症例数が多い医療機関は、特定機能病院で多く見られた。

膵臓の悪性腫瘍に対し手術を施行した症例における平均在院日数(N = 160)

分類名	0600703x06および0600703x07および0600407x11および0600703x12および0600407x13										パーセンタイル				
	対象	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95			
膵臓の悪性腫瘍	在院日数	52.7	10.6	32.4	77.1	35.8	40.6	43.5	53.8	57.8	63.8	72.4			
	術後在院日数	37.6	11.8	17.3	68.4	19.4	22.1	29.3	38.5	43.5	48.3	59.2			
	術前在院日数	15.1	6.3	4.2	27.7	7.5	7.8	10.0	13.3	20.3	23.6	24.7			



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(3件以上)の施設を解析対象とした。

■ : 術前在院日数

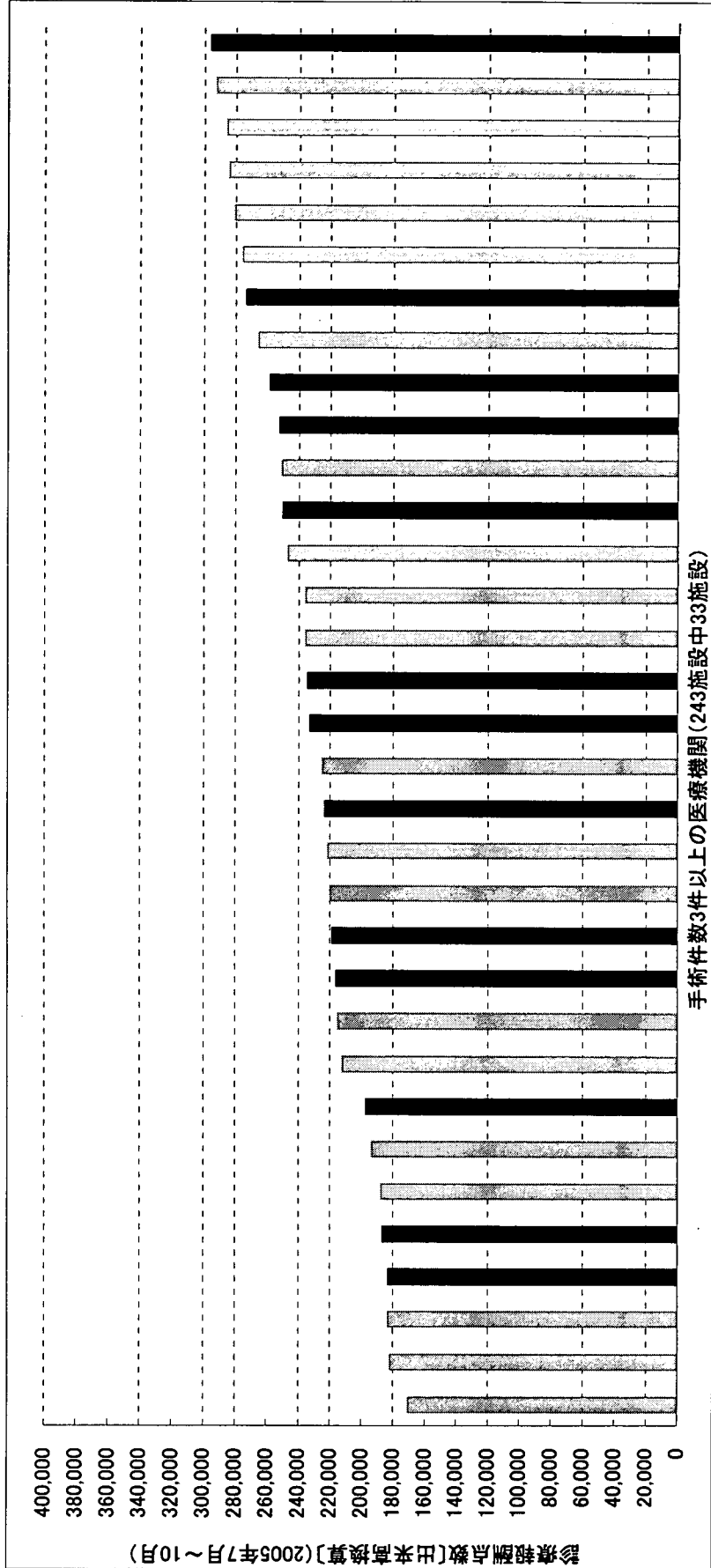
■ : 術後在院日数

【コメント】

膵臓の悪性腫瘍の平均在院日数には、医療機関でバラツキが見られた。

膵臓の悪性腫瘍に対し手術を施行した症例における一入院当たり診療報酬点数〔出来高換算〕平均値(N = 156)

分類名	0600703x06および0600703x07および0600703x11および0600703x12および0600407x13										パーセンタイル				
	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95			
膵臓の悪性腫瘍	診療報酬点数〔出来高換算〕	233,294	36,153	171,190	296,439	183,082	184,247	212,327	233,222	258,677	284,021	288,810			
	特定機能病院(20施設)〔出来高換算総点数〕	233,588	38,661	171,190	292,849	181,873	183,404	207,697	230,563	268,664	284,868	286,454			
	その他の参加病院(13施設)〔出来高換算の総点数〕	232,842	33,445	183,527	296,439	185,686	189,151	216,602	233,222	252,527	270,819	282,888			



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(3件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

■: 特定機能病院

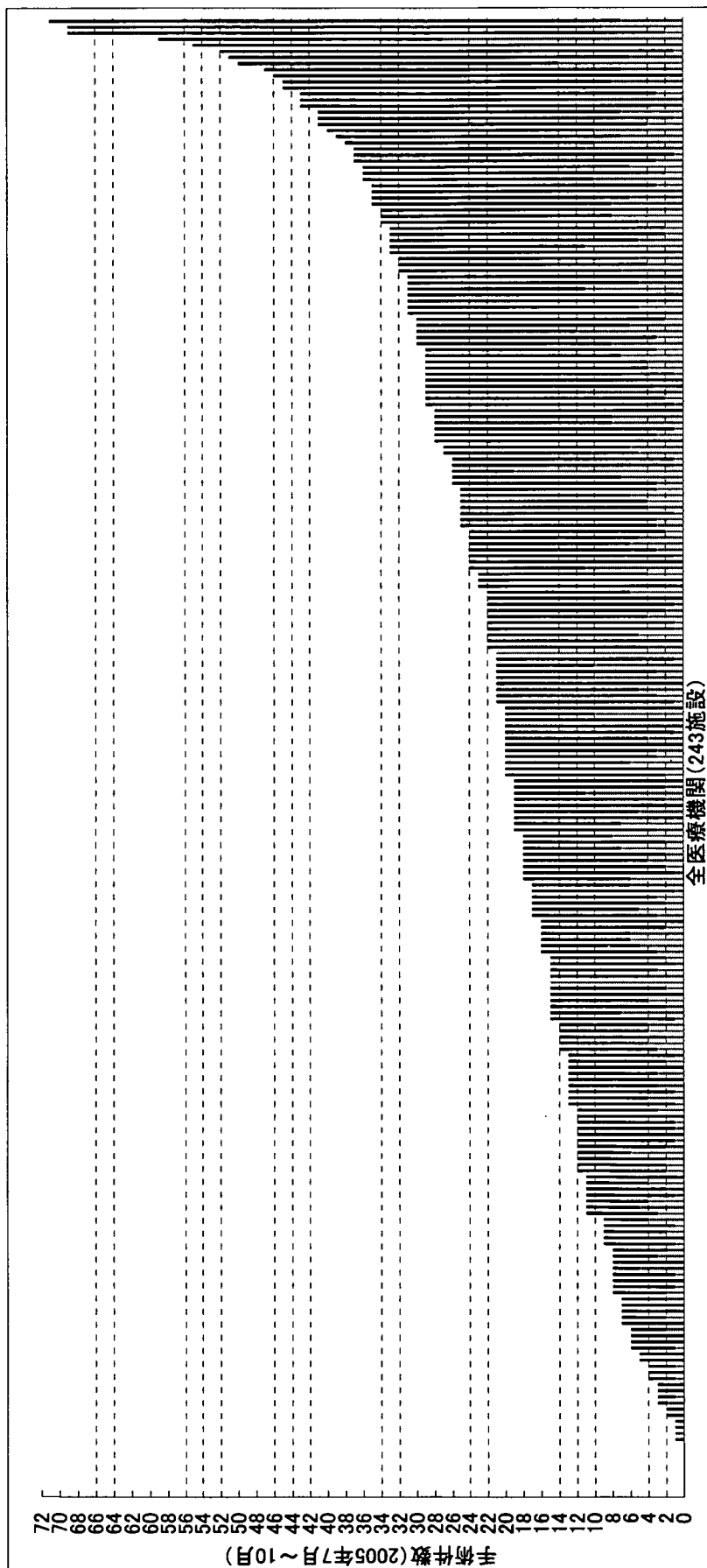
■: その他の参加病院

【コメント】

・膵臓の悪性腫瘍の一入院当たり診療報酬点数〔出来高換算〕は、特定機能病院の方が高い傾向にあった。

胆嚢摘出術の手術件数

分類名	解析対象DPC番号の範囲		開腹		腹腔鏡		060330x04, 060335x04, 060340x11		パーセントाइル									
	解析内容	手術件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95					
胆嚢摘出術	入院件数	5,104	21.0	13.0	0	71	1	6	12	20	29	36	43					
	腹腔鏡下手術件数	4,297	17.7	11.9	0	67	1	4	10	16	25	31	37					
	開腹手術件数	807	3.3	3.8	0	27	0	0	1	2	5	8	11					



【図の説明】

■ : 開腹術

■ : 腹腔鏡

[DPC: 0603303x03, 0603353x03, 0603403x12はさらにK672で抽出]

[DPC: 0603303x04, 0603353x04, 0603403x11]

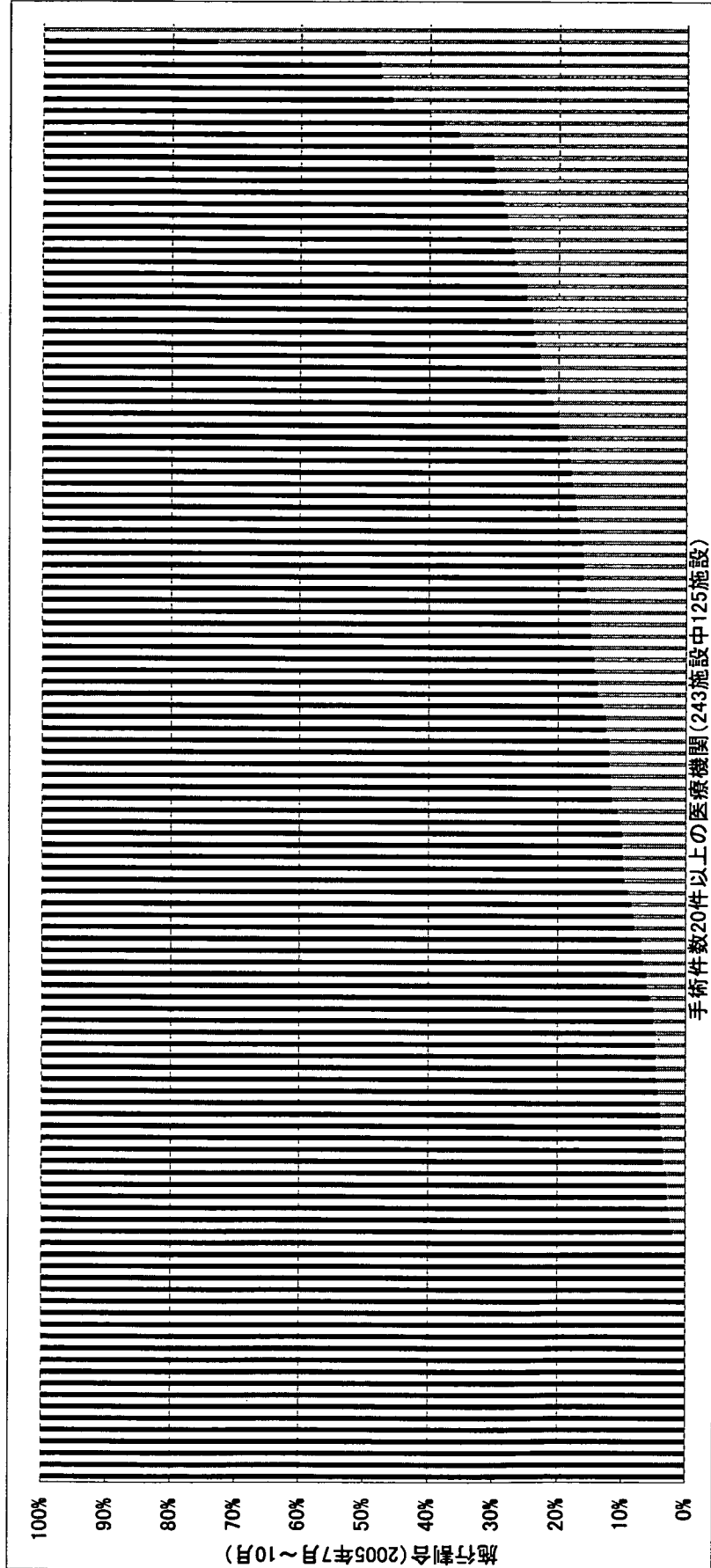
全医療機関(243施設)

【コメント】

- ・胆嚢摘出術の症例数1例以上の医療機関は234施設(全体の96%)において見られた。
- ・胆嚢摘出術の症例が多い医療機関は、特定機能病院、その他の参加病院で顕著な差はみられなかった。

胆嚢摘出術の開腹・腹腔鏡施行割合 (N = 3,820)

分類名	解析対象DPC番号の範囲		解析内容		パーセンタイル									
	開腹	腹腔鏡	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95	
胆嚢摘出術	胆嚢摘出術に占める腹腔鏡の施行割合		85%	15%	0%	100%	55%	70%	78%	88%	96%	100%	100%	
	胆嚢摘出術に占める開腹術の施行割合		15%	15%	0%	100%	0%	0%	4%	12%	22%	30%	45%	



【図の説明】

件数20件以上の施設を解析対象とした。

■ : 開腹術

■ : 腹腔鏡

[DPC: 0603303x03, 0603353x03, 0603403x12はさらにK672で抽出]

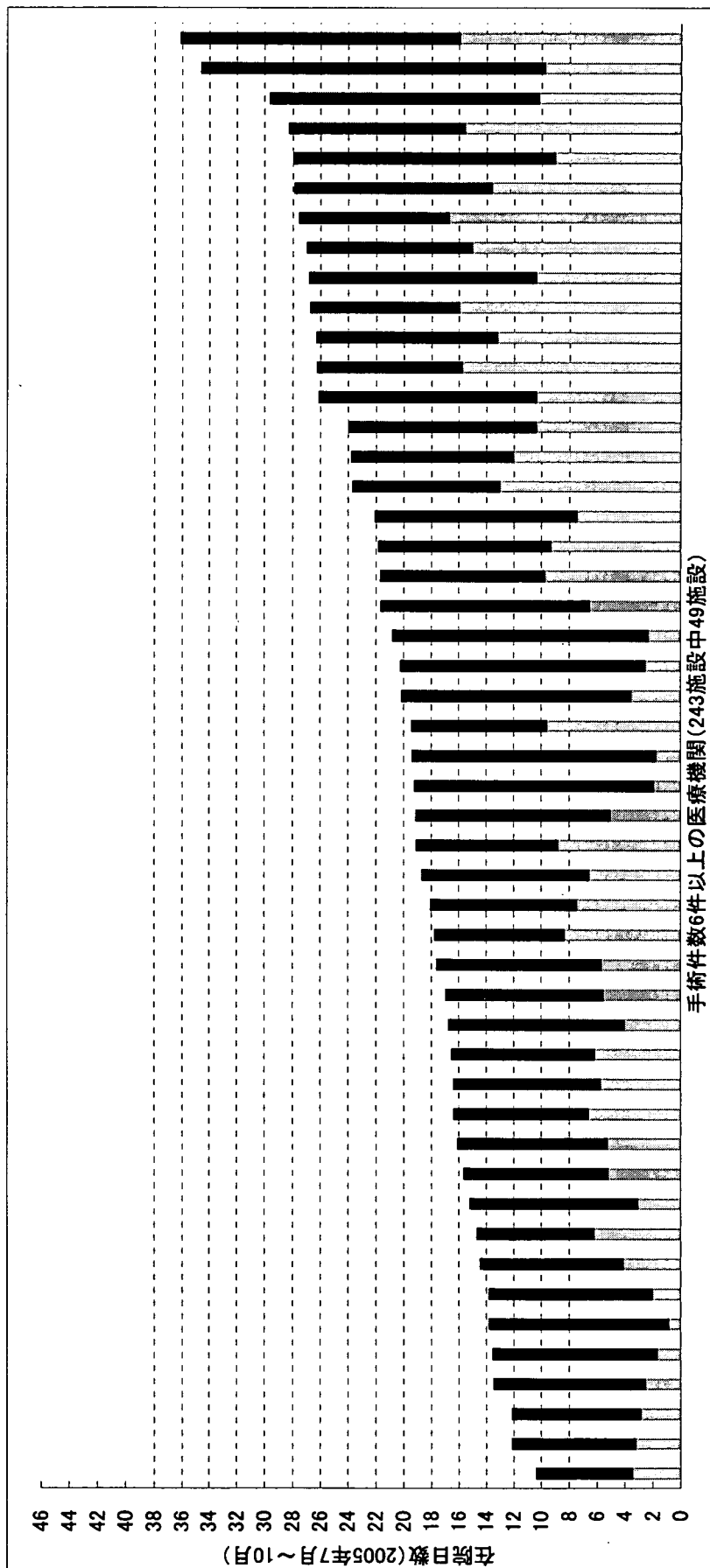
[DPC: 0603303x04, 0603353x04, 0603403x11]

【コメント】

- ・全体としては、腹腔鏡下摘出術が約85%を占めていた。
- ・症例数と腹腔鏡手術割合には、相関が見られなかった。

開腹による胆嚢摘出術における平均在院日数(N = 438)

分類名	解析対象DPC番号の範囲		パーセンタイル														
	開腹・060330x03	060335x03	060340x12	腹腔鏡・060330x04	060335x04	060340x11	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
胆嚢摘出術	在院日数			20.6	5.9	10.4	36.1	12.7	13.8	16.4	19.4	26.2	27.9	29.1			
	術後在院日数			13.0	3.6	7.0	24.9	9.1	9.7	10.7	12.0	14.7	17.9	19.3			
	術前在院日数			7.6	4.5	0.8	16.7	1.8	2.2	3.5	6.6	10.3	15.1	15.8			



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(6件以上)の施設を解析対象とした。

□ : 術前在院日数

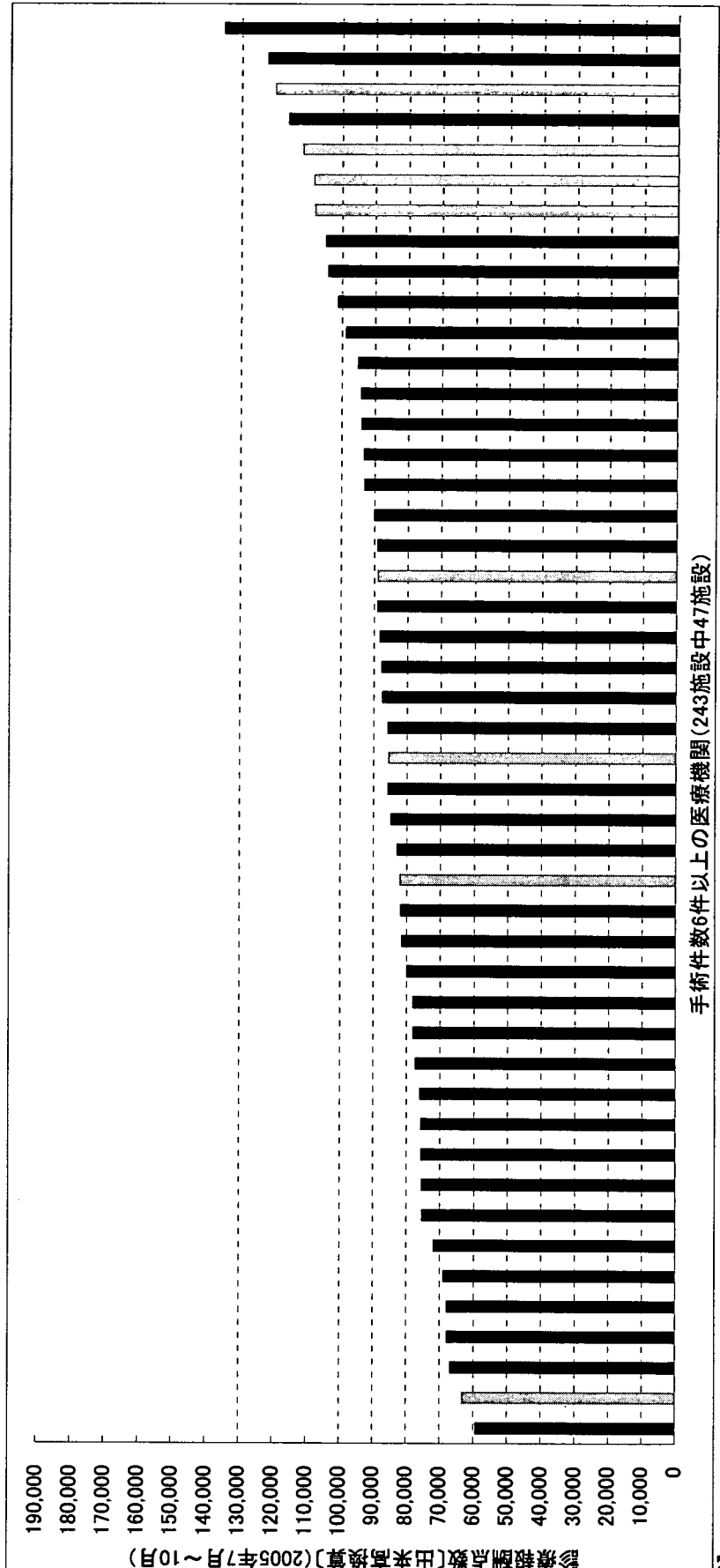
■ : 術後在院日数

【コメント】

・開腹術の平均在院日数は、腹腔鏡利用の平均在院日数と比べて有意に長かった。(20.6日v.s.10.1日、 $p < 0.0001$)

開腹による胆嚢摘出術における一入院当たり診療報酬点数〔出来高換算〕平均値(N = 420)

分類名	解析対象DPC番号の範囲		パーセンタイル											
	開腹・060330x03	開腹・060335x03	060340x12	060345x04	060350x04	060355x04	060360x04	060365x04	060370x04	060375x04	060380x04	060385x04	060390x04	060395x04
胆嚢摘出術	解析内容													
	診療報酬点数〔出来高換算〕			平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
	特定機能病院(8施設)〔出来高換算総点数〕			88,415	16,324	59,442	135,399	67,279	68,680	76,787	85,947	94,824	109,924	118,956
	その他の参加病院(39施設)〔出来高換算総点数〕			96,240	19,047	63,578	120,139	70,091	76,605	84,966	98,812	109,437	114,352	117,246

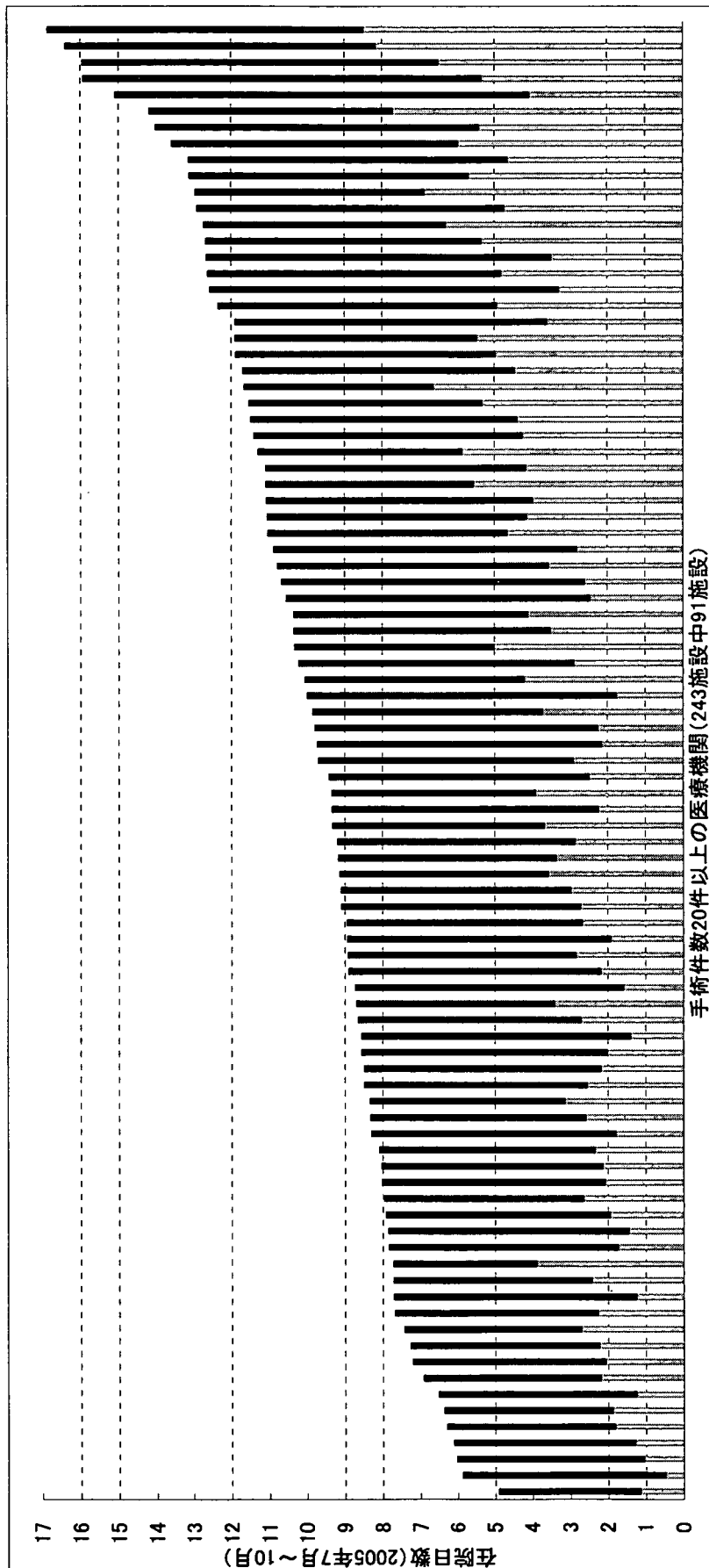


【図の説明】
 外れ値両側5%を除き、件数上位25%(6件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。
 ■: 特定機能病院
 ■: その他の参加病院

【コメント】
 ・胆嚢摘出術の診療報酬点数〔出来高換算〕は、特定機能病院が高い傾向にあった。
 ・開腹による胆嚢摘出術の診療報酬点数〔出来高換算〕には、2倍近いバラツキが見られた。
 ・このバラツキは、さまざまな疾患が含まれることによると考えられる。

腹腔鏡下術胆嚢摘出術における平均在院日数(N = 2,615)

分類名	解析対象DPC番号の範囲										ハーセータイル				
	開腹:060330x03, 060335x03, 060340x12	腹腔鏡:060330x04, 060335x04, 060340x11	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95		
胆嚢摘出術			10.1	2.5	4.9	16.9	6.4	7.3	8.3	9.7	11.6	13.1	14.7		
在院日数			6.6	1.4	3.8	11.1	4.7	5.0	5.6	6.4	7.3	8.3	8.9		
術後在院日数			3.5	1.7	0.5	8.5	1.3	1.7	2.2	3.0	4.5	5.7	6.6		



【図の説明】

外れ値両側5%を除き、件数20件以上の施設を解析対象とした。

□ : 術前在院日数

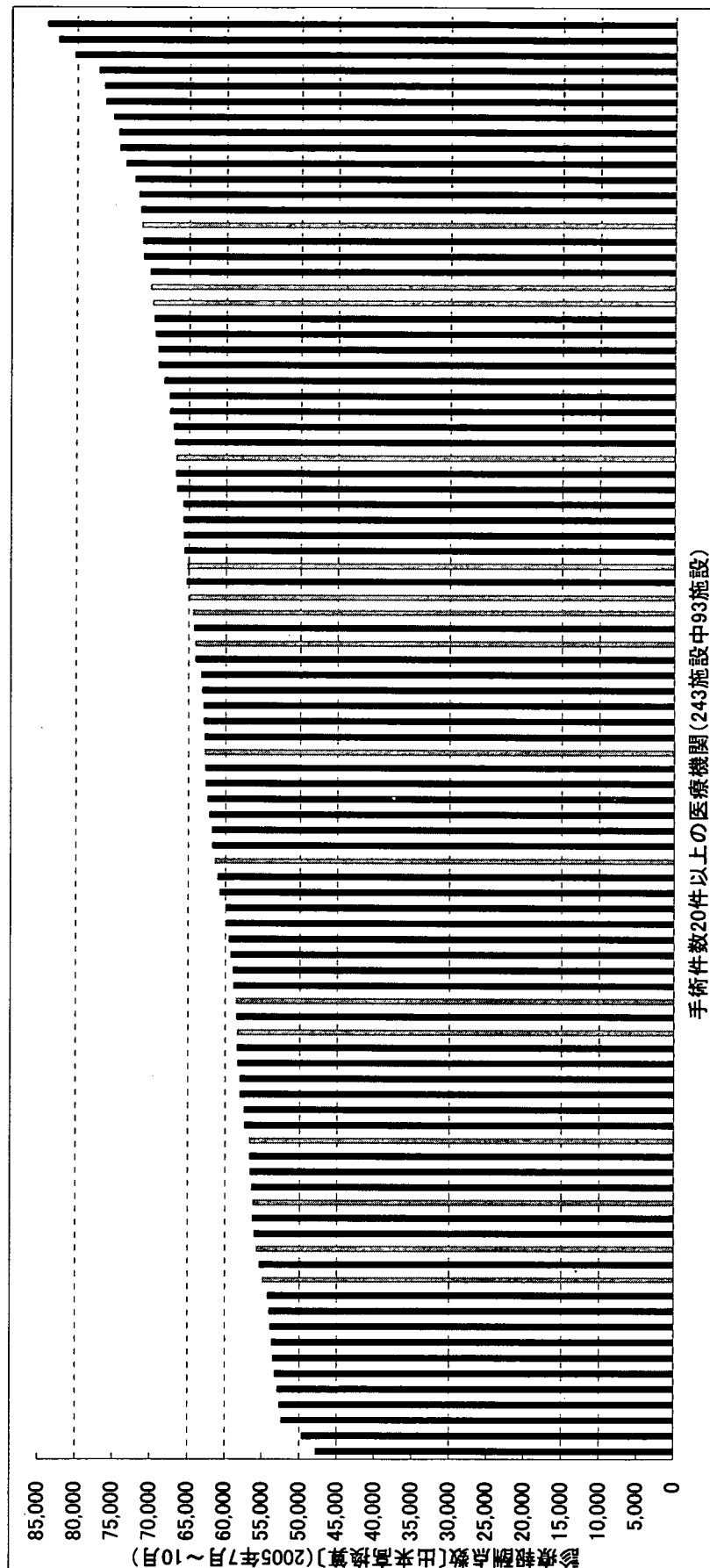
■ : 術後在院日数

【コメント】

- ・腹腔鏡利用の平均在院日数は、開腹術の平均在院日数と比べて有意に短かった。(10.1日 v.s. 20.6日、 $p < 0.001$)
- ・外れ値下位2.5%未満に58件が相当したが、そのうち13件と10件と9件がそれぞれ1施設で占められていた。

腹腔鏡下胆嚢摘出術における一入院当たり診療報酬点数〔出来高換算〕平均値(N = 2,610)

分類名	解析対象DPC番号の範囲										パーセンタイル					
	開腹・060330x03, 060335x03, 060340x03, 060340x12腹腔鏡・060330x04, 060335x04, 060340x11					平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
胆嚢摘出術	診療報酬点数〔出来高換算〕					63,427	7,474	47,839	84,019	53,171	54,099	58,037	62,811	68,340	73,247	76,268
	特定機能病院(16施設)〔出来高換算総点数〕					62,648	5,385	54,961	71,337	55,592	56,094	57,999	63,503	65,672	70,061	70,457
	その他の参加病院(77施設)〔出来高換算の総点数〕					63,589	7,857	47,839	84,019	52,931	53,819	58,037	62,811	69,126	74,439	76,513



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数20件以上の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

■:特定機能病院

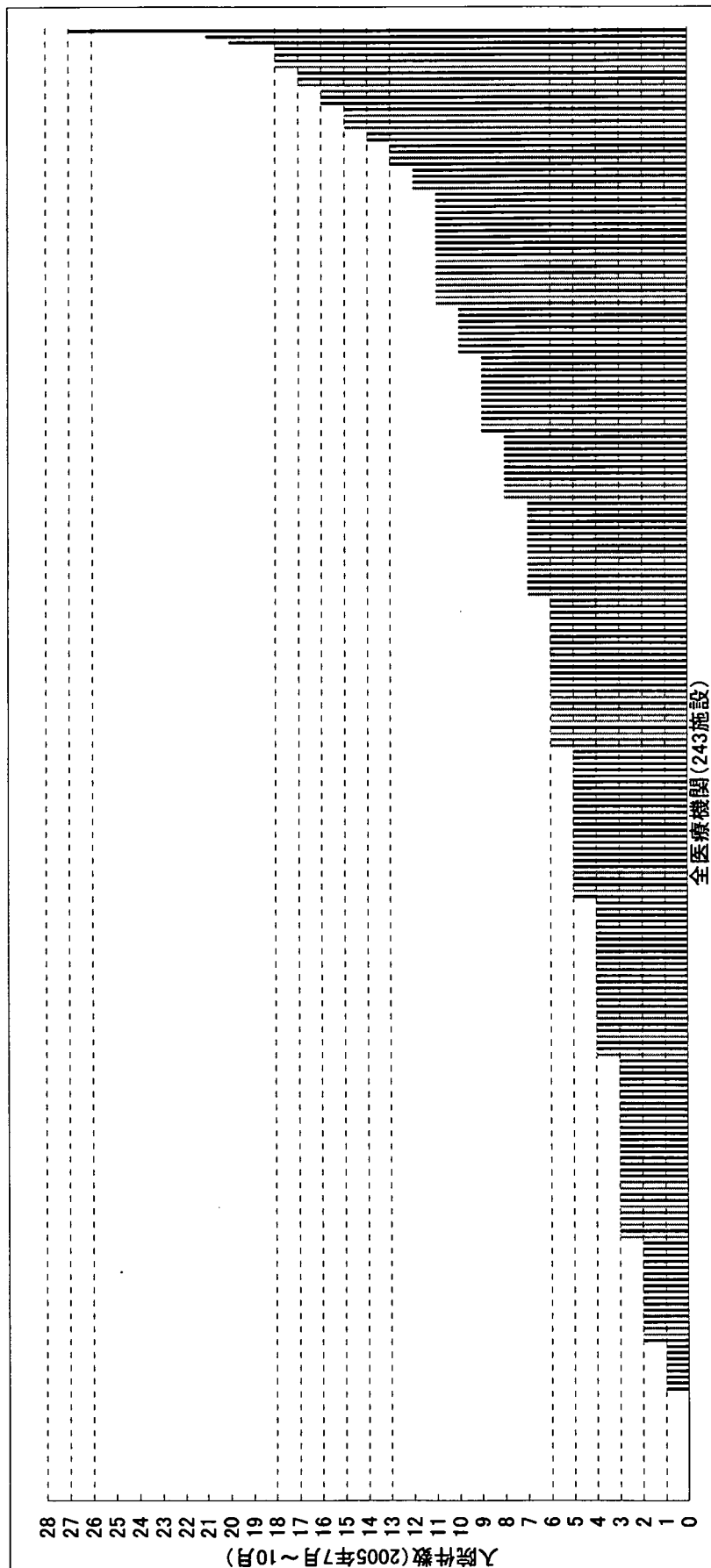
■:その他の参加病院

【コメント】

- ・胆嚢摘出術の診療報酬点数〔出来高換算〕は、特定病院とその他の参加病院の間で顕著な差はなかった。
- ・腹腔鏡の診療報酬点数〔出来高換算〕は、開腹術の診療報酬点数〔出来高換算〕の10分の3程度小さかった。これは、在院日数の長さを考慮すると、開腹術の症例は重症患者が多く含まれていることが考えられる。

急性膵炎の入院件数

解析対象DPC番号の範囲		パーセンタイル											
分類名	0603503	入院件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
急性膵炎		1,544	6.4	4.6	0	27	0	1	3	5	9	12	16
		293	7.7	4.5	2	18	3	3	4	6	11	15	16
		1,251	6.7	4.4	1	27	2	2	4	6	9	12	16



【図の説明】

■: 特定機能病院

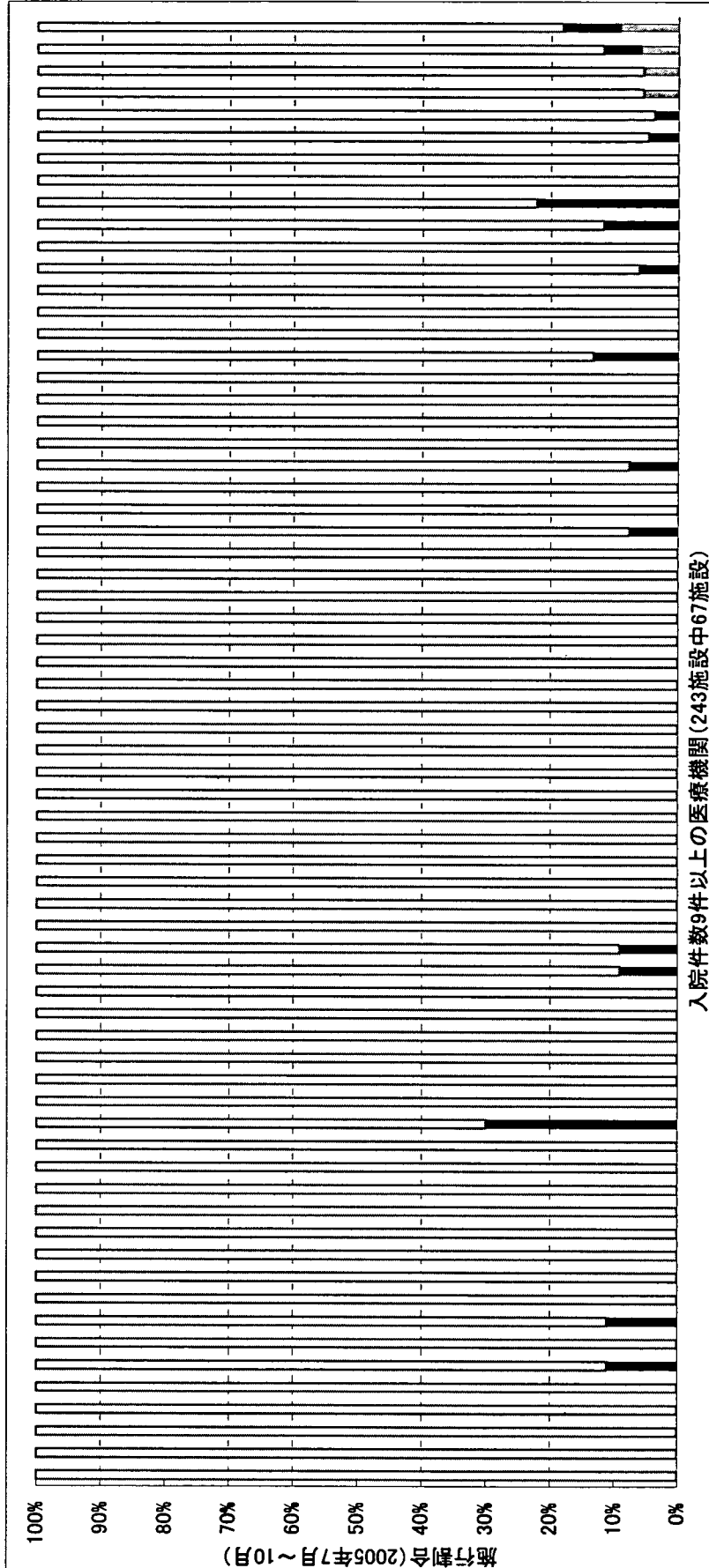
▨: その他の参加病院

【コメント】

- 急性膵炎の入院件数1件以上の医療機関は225施設(全体の92%)において見られた。
- 急性膵炎の入院件数が多い医療機関は、その他の参加病院に多く見られた。

急性膵炎の治療内訳(N = 833)

分類名	解析内容	パーセンタイル										
		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
急性膵炎	入院件数	6.9	4	1	27	2	2	4	6	9	13	16
	手術なし、およびその他の手術	97%	6%	70%	100%	87%	89%	98%	100%	100%	100%	100%
	関連手術あり	2%	6%	0%	30%	0%	0%	0%	0%	0%	9%	12%
	急性膵炎手術	0%	2%	0%	9%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%



入院件数9件以上の医療機関(243施設中67施設)

【図の説明】

件数上位25%(9件以上)の施設を解析対象とした。

■ : 急性膵炎手術

[DPC手術コード:05]

■ : 関連手術あり

[DPC手術コード:96]

□ : 手術なし、およびその他の手術

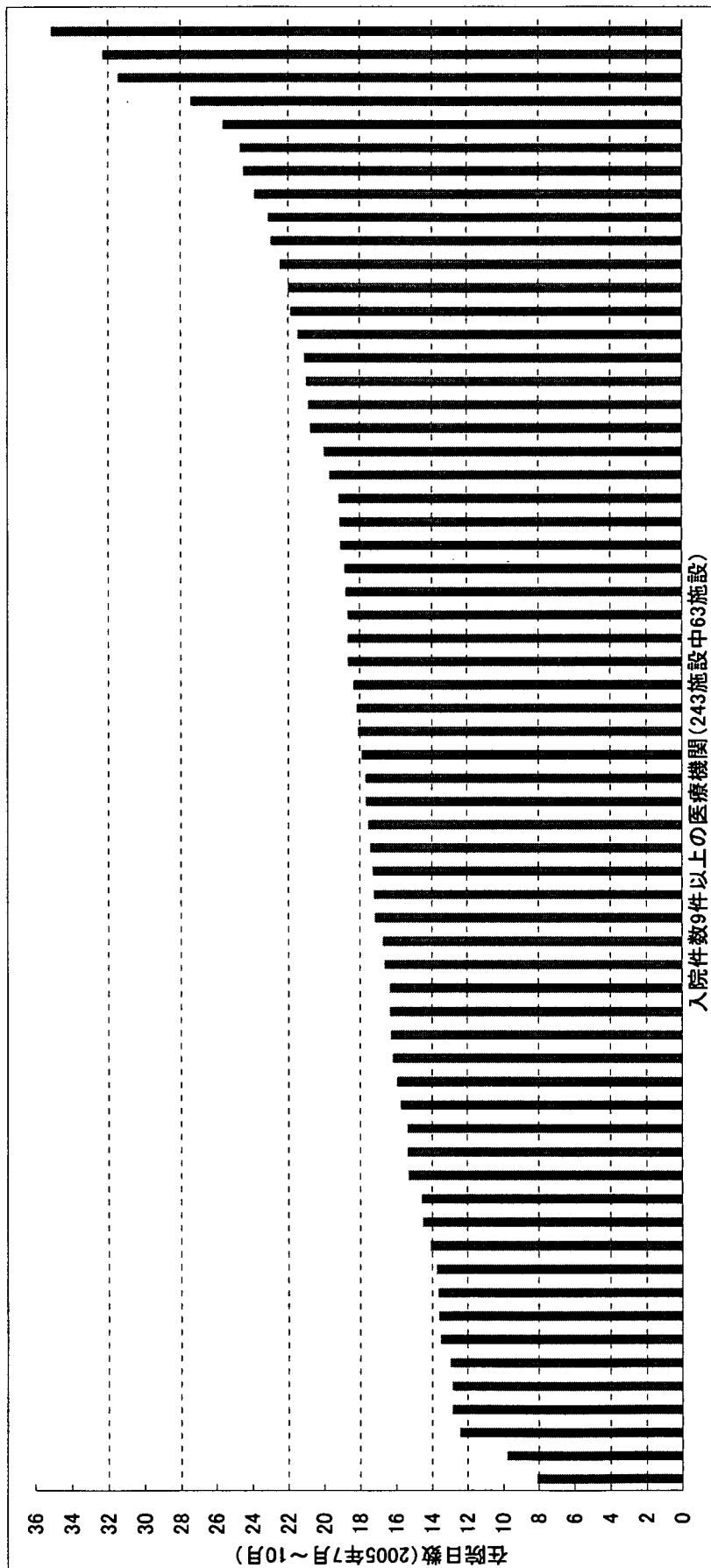
[DPC手術コード:97,99]

【コメント】

- 急性膵炎の治療に対する手術はごく一部の病院でのみ施行されていた。
- 特定機能病院の方が手術の施行割合が高かった。

急性膵炎における平均在院日数(N = 770)

解析対象DPC番号の範囲		パーセンタイル												
0603503														
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95		
急性膵炎	在院日数	18.6	4.9	8.1	35.1	12.9	13.6	15.6	17.9	20.9	24.4	27.2		



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(9件以上)の施設を解析対象とした。

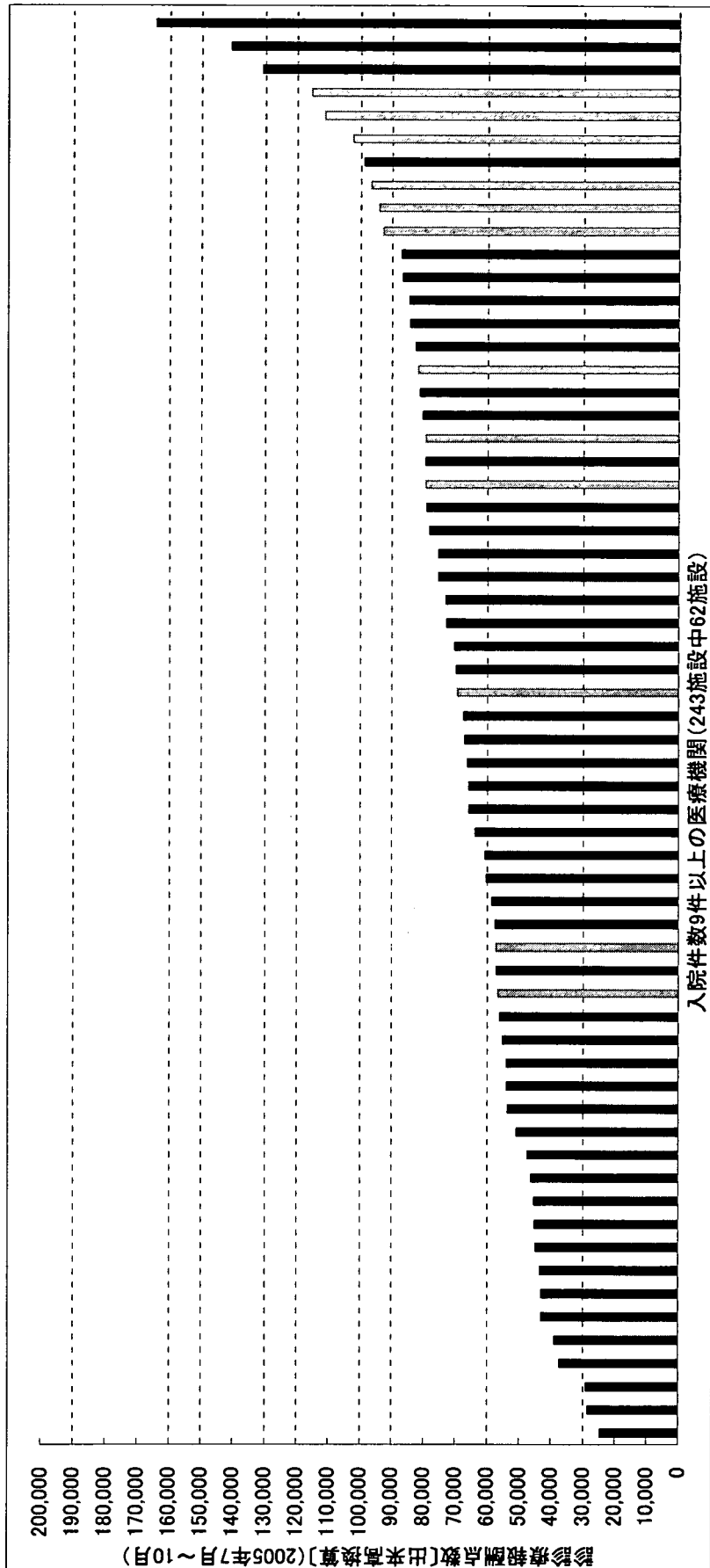
■ : 平均在院日数

【コメント】

・急性膵炎における平均在院日数には、医療機関によってバラツキが見られた。

急性膵炎における一入院当たり診療報酬点数〔出来高換算〕平均値(N = 755)

分類名	解析内容	パーセンタイル										
		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
急性膵炎	診療報酬点数〔出来高換算〕	70,518	26,351	24,709	164,529	37,644	43,180	54,009	67,453	81,946	98,756	115,409
	特定機能病院(12施設)〔出来高換算総点数〕	86,602	19,260	56,741	115,610	57,111	58,639	77,023	87,665	98,358	110,689	113,402
	その他の参加病院(50施設)〔出来高換算の総点数〕	66,658	26,507	24,709	164,529	33,049	42,710	48,362	64,973	78,994	86,809	116,643



【図の説明】

外れ値両側5%を除き、件数上位25%(9件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

■: 特定機能病院

■: その他の参加病院

【コメント】

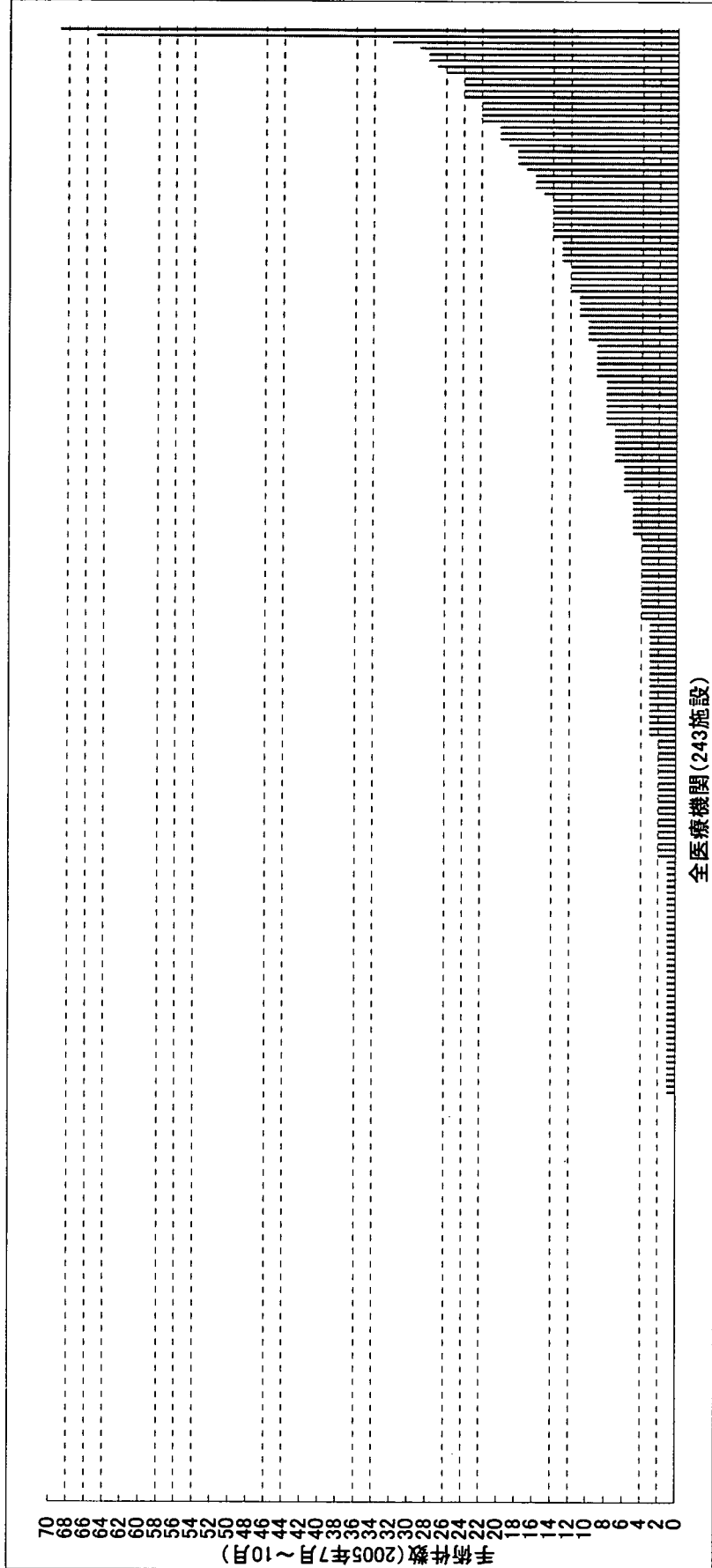
・急性膵炎における診療報酬点数〔出来高換算〕は、特定機能病院の方が高い傾向にあった。

MDC07

筋骨格系疾患

股関節症における人工関節置換術の施行件数

解析対象DPC番号の範囲		パーセンタイル											
分類名	解析内容	手術件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
股関節症(変形性を含む)	人工関節置換術件数	1,412	5.8	9.0	0	69	0	0	0	2	8	16	22



【図の説明】

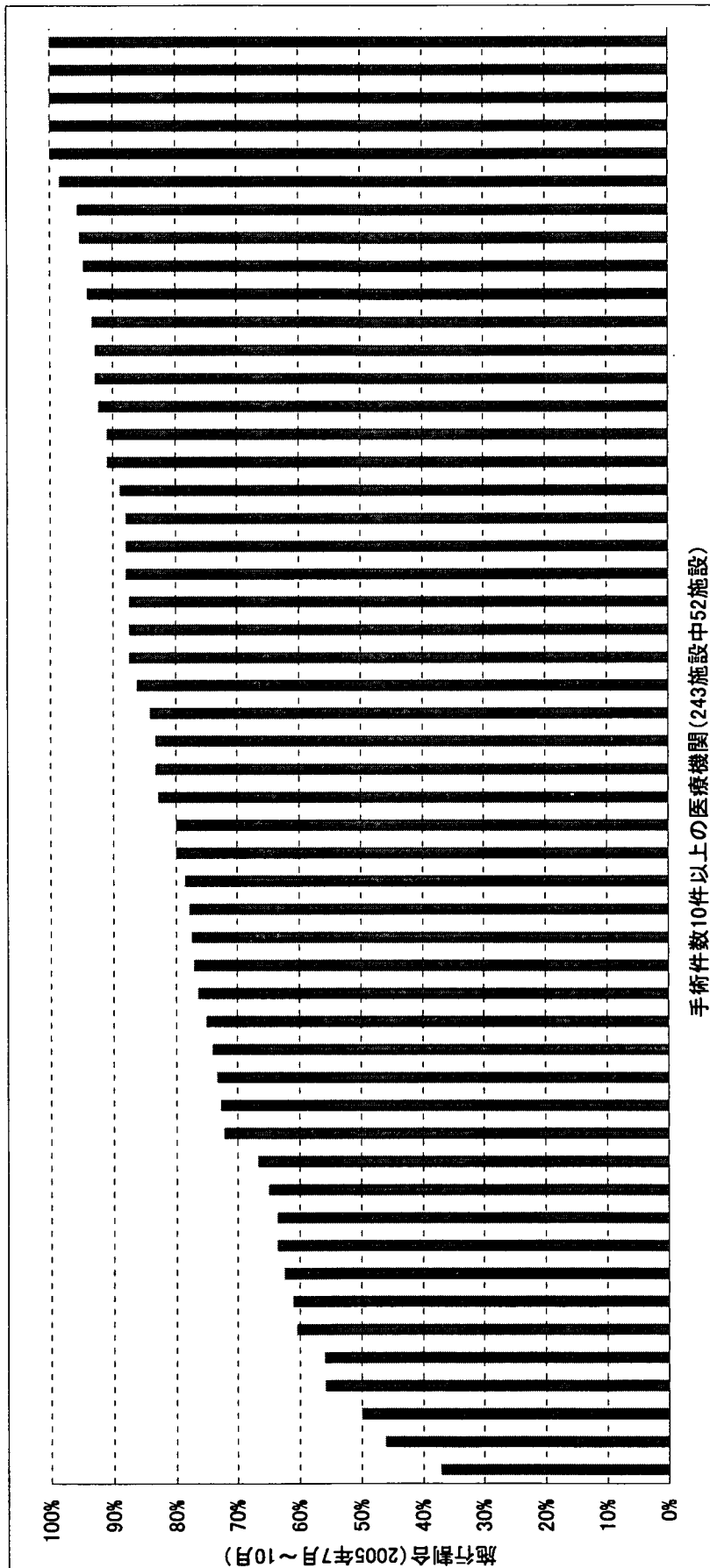
■ :人工関節置換術[DPC手術コード:02]

【コメント】

243施設中176施設(72%)において、股関節症症例における人工関節置換術が4か月間で1件以上施行されていた。股関節症における人工関節置換術施行件数の中央値は2件であり、2ヶ月に1件程度の施行件数であった。

股関節症における人工関節置換術施行割合(N = 995)

解析対象DPC番号の範囲		パーセンタイル										
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
股関節症(変形性を含む)	人工関節置換術施行割合	80%	15%	37%	100%	53%	61%	73%	83%	92%	98%	100%



【図の説明】

手術件数上位25%(10件以上)の施設を解析対象(10件以上)とした。

■ : 人工関節置換術[DPC手術コード:02]

【コメント】

手術件数上位25%(10件以上)の施設を解析対象としたところ、解析対象施設は52施設であった。股関節症例における人工関節置換術の施行割合は、全体で80%であったが、最低37%から最高100%まで大きなバラツキがあることが示された。